

## 芸術監督・斎藤 純のショートエッセイ 石神の丘から 100

言語学者の金田一秀穂さん（祖父は金田一京助、父は金田一春彦）が、このごろ「無駄の効用」というお話をよくされています。年末に成功裏に終えた盛岡文士劇の舞台挨拶でも「効率を考えたらこんな無駄なものはないでしょう。でも、この無駄がみなさんの心を豊かにするんです」とおっしゃいました。いつだったか、講演でも「無駄はいけないという発想をやめましょう。一見、無駄なことが社会に潤いを与えているのです」と力説なさっていました。「無駄こそ大切」は金田一さん流の哲学と言っていいでしょう。

話は飛びますが、義父からニコンSという古いカメラをもらいました。私が生まれる前に製造されたモデルで、現在の貨幣価値に換算すると80万円近くしたシロモノです。F1.4という素晴らしく明るいレンズが付いているのですが、すべてマニュアル操作（露出計さえ付いていません）、もちろんフィルムです。これを使いこなすには相当な鍛練が必要そうです。今年はこれに挑戦しようと思っています。実用にはデジカメのほうが向いていますし、日常的にはiPhoneのカメラで十分に用が足りていますから、今さらあえてフィルムの（しかも旧式の）カメラを手にする必要はありません。それこそ無駄の極致でしょう。

ところで、この連載が今回で第100回を迎えました。第1回（ishibi通信2009年4月1日発行Vol.78）は芸術監督就任の挨拶に始まり、まだ冬枯れの石神の丘（屋外展示場）の散策路がお気に入りの場所であると記し、京都の「哲学の道」を真似て「思索の道」と命名しています（その後、フィールド生理心理実験に基づいた科学的効果の検証がなされて「森林セラピーロード」に認定されました）。

美術館が発行しているのだから、このコラムも美術のことを書くのが本筋なのでしょうけれど、美術について専門的なことはほとんど書いていません。たまにカタい内容（環境問題や文化行政など）にも触れていますが、多くは旅行のこと、クルマやオートバイ、音楽のこと、身近雑記などあまり役に立ちそうにないことばかりです。

金田一さんならきっと「こういう無駄が大切なんだ」と褒めてくれることでしょう。そんなわけで、これからもこのコラムをよろしくお願いします。

## 石神の丘美術館通信《いしび》

# ishibi

2018.1 Vol.178

平成30年1月発行  
発行・岩手町立石神の丘美術館  
岩手県岩手郡岩手町五日市  
10-121-21 〒028-4307  
TEL 0195-62-1453  
FAX 0195-62-1477  
<http://museum.ishigami-iwate.jp/>

### 平成29年度 岩手町小中学校・高校 絵画コンクール作品展

会期：2018年1月4日（木）～28日（日）  
開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）  
休館日：1月9日（火）、15日（月）、22日（月） **\*入場無料\***



各部門最優秀賞  
／上段左から  
佐々木 颯大  
（沼宮内小2年）  
戸田 裕真  
（沼宮内小4年）  
佐々木 暖斗  
（久保小5年）  
丹内 綾夏  
（一方井中3年）  
大石 風花  
（沼宮内高3年）

### 《同時開催》ホールの小さな展覧会

### ロシア(クルスク市)の子どもたちの絵



この展覧会では、「日本ユーラシア協会岩手県連合会」の協力で、クルスク市第27番小学校の児童が描いた絵を紹介します。

# 岩手町小中学校・高校 絵画コンクール 入賞者

## ■小学校低学年(1・2年生)の部 応募点数 88点

- 《最優秀賞》 佐々木颯大(沼宮内 2)  
 《優秀賞》 丹内栞蓮(沼宮内 1)、日蔭潤(水堀 2)  
 《佳作》 欠畑蓮時(沼宮内 1)、葛城ひなた(沼宮内 2)、西館悠佑(水堀 1)  
 糠森雪花(沼宮内 2)、三浦惺夏(沼宮内 2)

## ■小学校中学年(3・4年生)の部 応募点数 77点

- 《最優秀賞》 戸田裕真(沼宮内 4)  
 《優秀賞》 欠畑湘斗(沼宮内 4)、道淵葉(沼宮内 4)  
 《佳作》 笹山侑希(川口 4)、田中優翔(一方井 4)、田村莉奈(川口 4)

## ■小学校高学年(5・6年生)の部 応募点数 10点

- 《最優秀賞》 佐々木暖斗(久保 5)  
 《優秀賞》 外山理斗(久保 6)、横澤虹(水堀 5)  
 《佳作》 中居愛斗(水堀 6)

## ■中学校の部 応募点数 111点

- 《最優秀賞》 丹内綾夏(一方井 3)  
 《優秀賞》 佐藤杏奈(一方井 3)、平澤明依(川口 3)  
 《佳作》 今松美月(沼宮内 3)、岩崎心優(川口 2)、岩崎友菜(川口 3)  
 谷地笑歌(沼宮内 3)

## ■高等学校の部 応募点数 42点

- 《最優秀賞》 大石風花(沼宮内 3)  
 《優秀賞》 志田啓太(沼宮内 2)  
 《佳作》 木下楓(沼宮内 2)、山口里奈(沼宮内 1)

※( )は学校名と学年

## 平成29年度 岩手町立石神の丘美術館 岩手町小中学校・高校 絵画コンクール作品展

会期:2018年1月4日(木)~28日(日)  
 時間:9:00~17:00(入館は16:30まで)  
 休館日:1月9日(火)、15日(月)、22日(月) **\*入場無料\***

## 【次回の展覧会】

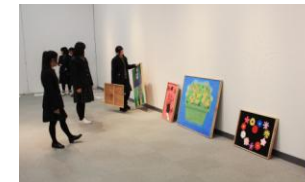
## 平成29年度 岩手県立沼宮内高等学校 美術部・書道部合同展

会期:2018年 **2月3日(土)~25日(日)** **\*入場無料\***

開館時間:9:00~17:00(入館は16:30まで) / 休館日:2月5日(月)、19日(月)  
 ※イルミネーション期間中(2/9~18)は休館日なし、20:00まで開館

沼宮内高校と石神の丘美術館が共催で行うこの展覧会も今年で15回目を迎えます。本展では、学芸員のアドバイスを受けながら、生徒自身が展示作業を行います。

(写真は昨年度の展示作業の様子です)



【同時開催】「平成30年 岩手町書初めコンクール 入選作品展」

主催:岩手町教育委員会、岩手町学校教育研究会

## 美術館隣接 道の駅 石神の丘/レストラン石神の丘情報

道の駅 石神の丘 TEL0195-61-1600/レストラン石神の丘 TEL0195-61-1602

## 産直冬のおすすめ品

さむ~いこの時期にしか食べられない、冬のおたのしみ食材をご紹介します。



《寒干し大根》 《凍み豆腐》

どちらも寒さがポイントの天然保存食品。寒干し大根は、普通の大根よりも味がしみ込みやすいので煮物に最適。岩手町の凍み豆腐は、汁物や鍋料理にピッタリです。ぜひご賞味くださいね♪



## ~年始のランチ~



- ◆ **Aランチ ¥980**  
 三陸産カキフライ  
 やまと豚ミルフィーユカツセット  
 (ライス、みそ汁、サラダ)
- ◆ **Bランチ ¥880**  
 県産豚生姜焼き丼 ミニかけうどんセット  
 (おしんこ、小鉢)
- ◆ **Cランチ ¥780**  
 石神ラーメン 黒内の麻婆豆腐セット  
 (半ライス、おしんこ)
- ◆ **¥500ランチ**  
 若鶏チキンカツセット  
 (ライス、みそ汁、サラダ)

新年会・各種パーティー ご予約承ります  
 レストラン石神の丘/0195-61-1602